

## 令和5年度 社会福祉学部 一般選抜・後期

### 【出題意図】

文章の理解力，判断力，論理的思考力，設問の趣旨に沿った表現力をみる。

### 【解答】

#### 問1（解答例）

学校で習った知識が知識としての価値を持つためには，インプットされた情報が現実の場面で引き出され，活用されることが必要である。その際，情報はそのまま活用されるのではなく必ず現実の場面での応用としてもとの形から何等かの変換を通して用いる。(117文字)

#### (採点基準)

- ・本文の内容に即して，インプットした情報が現実や生活場面でアウトプットされること，活用するにはそのままの形ではなく何等かの変換がなされることが述べられている。
- ・字数制限が守られている
- ・誤字脱字がない

#### 問2 個別の解答が予想されるため，解答例は示さない。

#### (採点基準)

- ・高校で習った知識が書かれている
- ・知識を福祉の領域で活かす具体例が書かれている
- ・知識を活用することについて自身の考えが論理的に述べられている
- ・文章構成が適切である
- ・字数制限が守られている
- ・誤字脱字がない